

## 麻疹感染防止対応へのご協力のお礼と面会時のお願い

海老名総合病院、海老名メディカルプラザでは、麻疹（はしか）の感染者を確認してから、これまで、麻疹の発生動向について監視を強化し、感染拡大防止対策を行ってまいりました。最終感染者を確認してから4週間新たな感染者は発生しておりません。これにより、6月24日をもって、海老名総合病院、海老名メディカルプラザにおける麻疹の流行が終息したと判断いたします。感染拡大防止対策として、面会を制限させていただいておりましたが、本日をもって解除いたします。面会制限期間中は、患者さま及びご家族の皆さまに大変ご心配をおかけいたしましたことをお詫び申し上げますとともに、ご協力いただき深く感謝いたします。誠にありがとうございました。なお、麻疹終息の判断は、国立感染症研究所感染症疫学センターが策定した「医療機関での麻疹対応ガイドライン」に基づいて行っております。

当院における麻疹の流行は終息しましたが、神奈川県内、日本国内では、麻疹感染者の発生、風しんの流行が続いています。感染症にはたくさんの種類があり、「風邪」や「感染性胃腸炎」を含め、一年中発生するものです。

引き続き、面会前の「手指の消毒」を始めとする感染予防の実施に、ご協力をお願いいたします。

### 手指衛生（手の消毒・手洗い）

病院には、ご家庭以上に、様々な細菌やウイルスが存在します。

入院患者さんだけでなく、ご自分を護るためにも、面会前だけでなく、院内のトイレ等、共有スペースを使用した後には、必ず設置してあるアルコール製剤を使用して手指消毒を行いましょう！

### マスク着用

入院患者さんには、病気や治療により感染しやすい状態になっている方がたくさんいらっしゃいます。感染しやすい患者さんの面会時には引き続きマスクの着用をお願いします。